Creative Enzymes®

ネイティブ豚マレート脱水素酵素、IFCC品質

Cat. No. DIA-278

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	マレートとオキサロ酢酸の相互□換を触媒する脱水素酵素。この製品の実績のある診断品質に依存してください。国際臨床化学連合（IFCC）の推□に従ってテストされています。
用途	マラート脱水素酵素を、アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼの測定のための診断テストや、クエン酸および酢酸のテストの用途に使用してください。
別名	マレート脱水素酵素、IFCC品質；リンゴ酸脱水素酵素；L-マレート脱水素酵素；リンゴ酸脱水素酵素；MDH

製品情報

種	豚の
由来	豚の心臓
外□	白色凍結乾燥物
分子量	70 kDa
活性	>70 U/mg リオフィライズド
混入物	アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ (AST/GOT): <0.001 アラニンアミノトランスフェラーゼ (ALT/GPT): <0.001 グルタミン酸脱水素酵素: <0.005
等電点	6.1-6.4
***pH*安定性**	7.0-9.0
最適pH	7.5
熱安定性	+40°Cまで
ミカエリス定数	L-マレート: 4.0 x 10-4 mol/l L-タルトレート: 9.0 x 10-3 mol/l メソ-タルトレート: 1.2 x 10-3 mol/l オキサロ酢酸: 3.3 x 10-5 mol/l
特異性	マレートとタルトレートのL-構成。NADはその類似体に置き換えることができますが、NADPでは置き換えられません。
活性化因子	リン酸塩、ヒ素酸塩、Zn2+
阻害剤	ヨウ素化合物、例えばヨウ素シアン化物、チロキシンおよび分子ヨウ素、フェノール、1,10-フェナントロリン、8-ヒドロキシキノリン、硫化物、ニコチン酸アミド、アデニン、AMP、ATP；オキサロ酢酸（過剰）。

保管・発送情報

安定性	+2°Cから+8°Cの範□内で12ヶ月間の仕□範□内。乾燥した場所に保管してください。